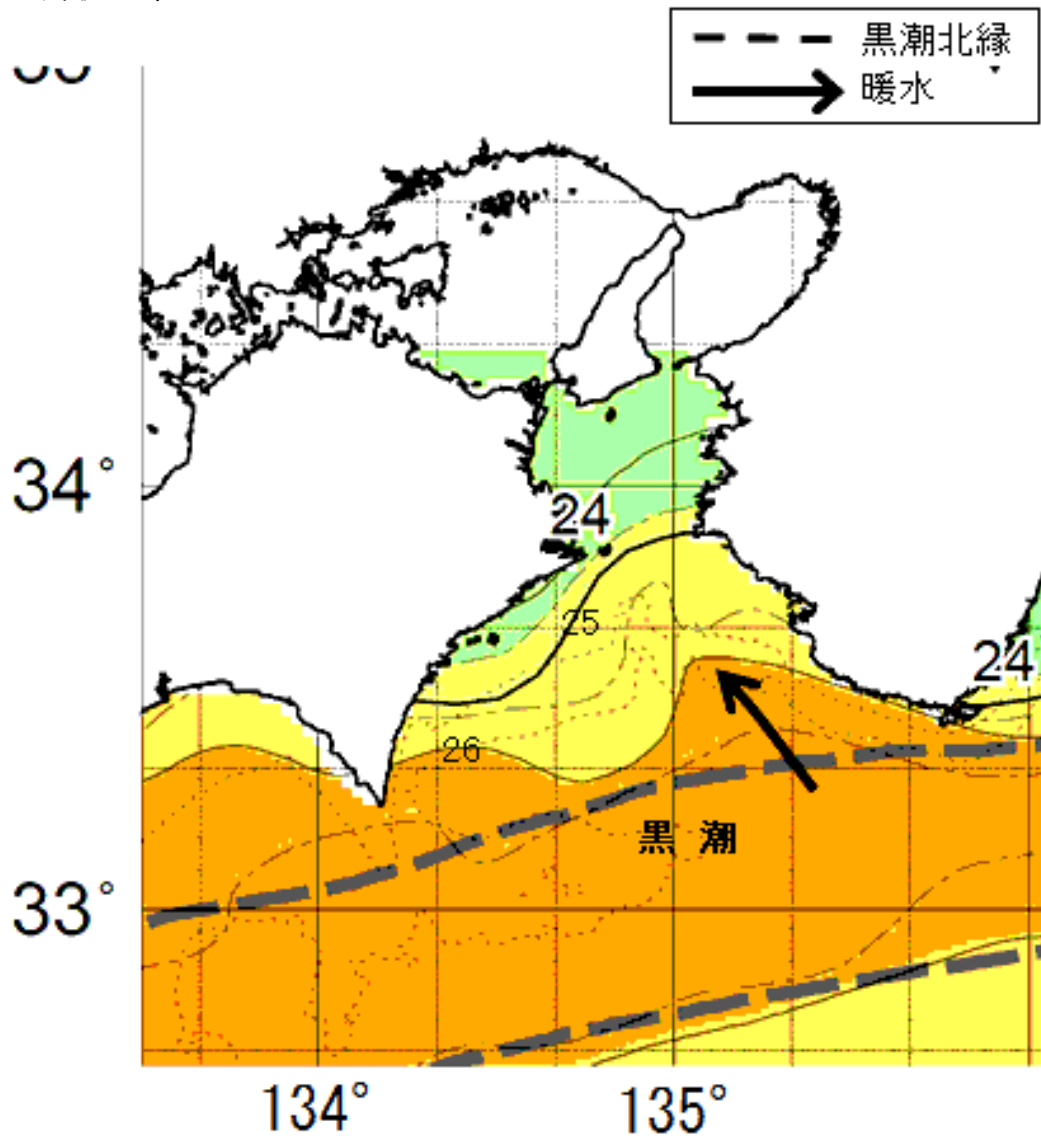


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.10.13)を示した。

黒潮は、室戸岬沖と潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖でかなり離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は26℃台である。

表面水温は、播磨灘が23℃台、紀伊水道で23～24℃台、紀伊水道外域で23～25℃台である。

紀伊水道外域では、先週に続き、潮岬西方海域から和歌山県沿岸に沿って暖水が流入している。海部沿岸には、内海水と黒潮系暖水の潮境がみられる。

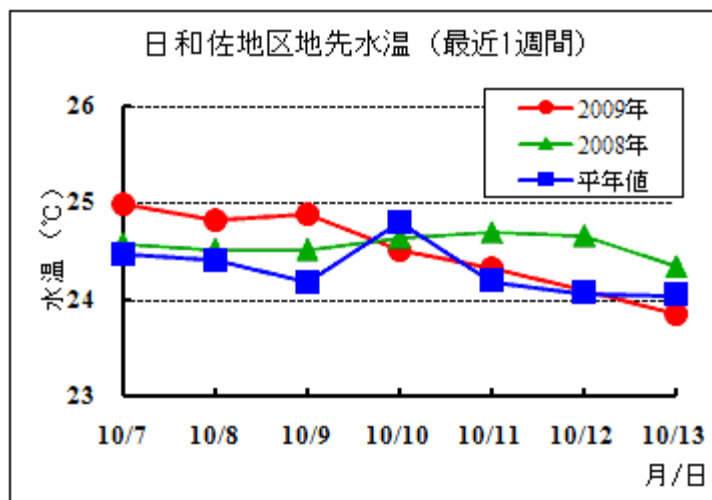
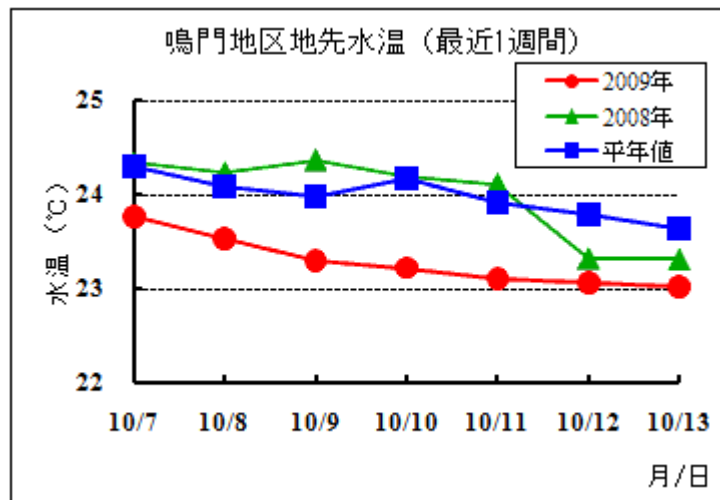
漁業調査船「とくしま」が10月1、5、13日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は表層～30m層では「やや高め」の25.0～25.1℃、50m層では「高め」の25.2℃であった。

紀伊水道海区観測結果 (観測日 2009/10/1,5,13)

水温	水深					塩分	水深				
	表層	10m	20m	30m	50m		表層	10m	20m	30m	50m
今年値	25.1	25.0	25.0	25.1	25.2	今年値	32.5	32.8	33.1	33.4	34.1
平年偏差	1.0	0.9	0.9	0.9	1.7	平年偏差	0.6	0.2	0.1	0.0	0.0
前年偏差	1.3	1.3	1.4	1.7	3.7	前年偏差	0.0	-0.2	-0.2	-0.1	0.1

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」の23.0～23.8℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の23.9～25.0℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の23.2～24.8℃で推移した。



2. 漁況の経過

台風第18号の影響を受け、出漁日数が少なかった。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.1トン(1日1隻当たり39kg)、中主体にタチウオが0.5トン(同42kg)、小主体にヒラソウダが0.8トン(同51kg)、水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、カンパチが0.1トン(同7kg)、特大・大主体にタチウオが1.3トン(同44kg)、海部沖合で、小・マメ主体にカツオが0.3トン(同329kg)、紀伊水道で中主体にサワラが0.8トン(同33kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが54.9トン(同560kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 10月05日～10月11日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	アオリイカ	3	118	39	
		タチウオ	11	466	42	中主体
		ヒラソウダ	16	820	51	小主体
釣り	海部沿岸	カンパチ	15	104	7	
		タチウオ	29	1,290	44	特大・大主体
	海部沖合	カツオ	1	329	329	小・マメ主体
	紀伊水道	サワラ	24	800	33	中主体
パッチ網		シラス	98	54,850	560	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の23℃台前後、日和佐地先は「平年並み」の23℃台で推移する見込み。

他県情報(和歌山県)

ひき縄でカツオ0.9トン(1日1隻あたり9kg)、タチウオ4.0トン(同39kg)、パッチ網でシラス2.8トン(同86kg)が水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上